

2016年 春号
2016年 4月1日発行
第44号

しんじゅく NEWS

発行 新宿区地域振興部多文化共生推進課 〒160-8484 東京都新宿区歌舞伎町1-4-1
☎ 03-5273-3504 FAX: 03-3209-7455



<http://www.city.shinjuku.lg.jp/foreign/japanese/>

東日本大震災から5年

震災による被害を最小限に抑える『自助』と『共助』

2011年3月に起きた東日本大震災（東北地方の三陸沖を震源とする大地震と、それに伴う津波による大規模な地震災害）から5年が経ちました。皆さんは、震災への備えはできていますか？首都直下地震はいつ起きてもおかしくないと言われています。震災に対する準備と心構えをしっかりと持ち、いざというときに備えましょう。

■簡易トイレ
下水道が破損すると、水洗トイレは使えません。非常用の簡易トイレを備えましょう。

■初期消火
近隣で火災が発生したときは初期消火に協力しましょう。被害の拡大を防ぎます。



自助
自分と家族の生命は自分で守る

共助
自分たちの地域はみんなで守る

■備蓄品の用意
震災時には一時的に水道・電気・ガスなどが使えなくなることがあります。最低3日分の飲料水と食料のほか、薬を備えておきましょう。

■地域の人と助け合う
震災が起きた直後は、新宿区や消防署などの行政機関が地域で活動することができません。過去の震災では多くの人が家族や地域住民によって救出されました。自分の身の安全を確保しながら、地域の人たちと協力して、安否の確認や救助活動をしましょう。

■家具転倒防止器具
家具類の転倒による被害を最小限に抑えることにより、迅速な救出・救護活動につながります。新宿区では、区内の家庭向けに家具転倒防止器具の訪問相談と取り付けを無料で実施しています（転倒防止器具代は有料）。詳しくは危機管理課危機管理係まで問い合わせてください。
【問合せ】危機管理課危機管理係 ☎ 03-5273-4592 ※日本語対応です。

「多文化防災フェスタしんじゅく」次回は2016年5月28日(土)に開催します！

様々な防災体験のほか、世界各国の料理や踊り、防災用品がもらえるスタンラリーなど、楽しいイベントがたくさんあります。当日は通訳もいます。皆さんのご来場をお待ちしています！
【日時】2016年5月28日(土) 午前10時～午後3時（雨天・荒天中止）
【会場】大久保公園（歌舞伎町2-43）
【問合せ】しんじゅく多文化共生プラザ（歌舞伎町2-44-1 ハイジア11階 ☎ 03-5291-5171）
月～金曜日の午前9時～12時、午後1時～5時
（第2、第4水曜日と祝日、年末年始を除く）



防災体験コーナー（起震車体験） 国際交流ステージ（NPO法人カポエイラ・テンポ）

次号の発行は2016年7月予定です。区役所、しんじゅく多文化共生プラザ、特別出張所、図書館など各公施設で配布します。

しんじゅくく
ようこそ新宿区へ！

しんじゅくく がいこくじん む りょう
新宿区の外国人向けサービスをご利用ください

4月は入学・就職など身の回りの環境が大きく変わる時期です。新宿区で新生活をスタートする方も多いのではないのでしょうか。ここでは、そんな外国人の方々のための情報をお伝えします。



●困ったときは相談しよう！「外国人相談窓口」「外国人相談コーナー」
日本での暮らしで、不安に思うこと、わからないこと、困っていることがあるとき、皆さんはどうしていますか？「誰に聞けばいいかわからない」「日本語ができないので相談内容を伝えられない」そんなあなたに「外国人相談窓口」「外国人相談コーナー」を紹介します！相談料は無料です。どうぞご利用ください。

ほんちやうしゃ がいこくじんそうだんまどぐち まどぐちそうだん でんわ そうだん
本庁舎 外国人相談窓口 (窓口相談・電話相談)



がいこくじんそうだん まどぐちそうだん でんわ そうだん
プラザ 外国人相談コーナー (窓口相談・電話相談)



【場所】新宿区役所 (歌舞伎町 1-4-1) 本庁舎 1階
【時間】午前9時30分～12時、午後1時～5時

げつ 月	か 火	すい 水	もく 木	きん 金
えいご ちゆうごくご かんこくご 英語・中国語・韓国語				

えいご にほんご
英語・日本語 ☎ 03-5272-5060
ちゆうごくご かんこくご
中国語 ☎ 03-5272-5070 韓国語 ☎ 03-5272-5080

【場所】しんじゅく多文化共生プラザ (歌舞伎町 2-44-1 ハイジア 11階)
【時間】午前10時～12時、午後1時～5時

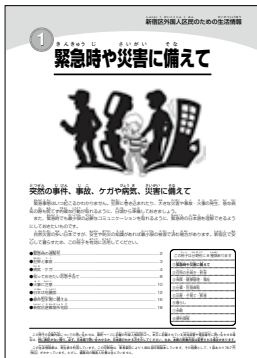
げつ 月	か 火	すい 水	もく 木	きん 金
かんこくご 韓国語 (午後)	ちゆうごくご 中国語・ タイ語	えいご 英語 (第1・3・ 5週のみ)	ちゆうごくご 中国語 ミャンマー語	えいご 英語 (第3週のみ)
	ネパール語 (午後)			

☎ 03-5291-5171
【ホームページ】<http://www.city.shinjuku.lg.jp/foreign/japanese/plaza.html>



あなたの暮らしに役立つ情報！

【ホームページ】<http://www.city.shinjuku.lg.jp/foreign/japanese/pdf/startbook.html>
(新宿生活スタートブックのページ)



せいかつじょうほう し
生活情報紙

外国人の方が生活するうえで必要な情報を、8つのテーマ別に紹介しています。①緊急時や災害に備えて ②住所の手続き・税金 ③保険・健康管理・福祉 ④仕事・在留資格 ⑤出産・子育て・教育 ⑥暮らし ⑦余暇 ⑧便利情報



しんじゅくせいかつ
新宿生活スタートブック

日本に来たばかりのときは、言葉や文化の違いに困ったり、うまくいかないことがあるでしょう。日本語学習・区役所の手続き・日本の文化の紹介など、生活のさまざまな場面で役に立つ情報を、イラストつきでわかりやすく説明しています。

【対応言語】日本語 (ルビ付き)、英語、中国語、韓国語、(新宿生活スタートブックは4言語併記で、ほかに、ベトナム語、ネパール語、ミャンマー語の概要版をホームページで公開しています)

【配布場所】区政情報センター (歌舞伎町 1-4-1 新宿区役所本庁舎 1階)、しんじゅく多文化共生プラザ (歌舞伎町 2-44-1 ハイジア 11階)、特別出張所など

新宿区日本語教室 1 学期 学習者募集

日常生活に必要な初級の日本語を身につけましょう。定員に空きがあれば学期の途中からでも参加可能です。

- 【対象】** 入門初級レベル。日常生活で日本語を必要としている人。中学生以下の人は参加できません。
- 【日時】** 2016年4～7月の平日。週1回の教室と週2回の教室があります。曜日は会場によって異なります。学習時間は午前9時30分～11時30分、月・木曜日のみ午後6時30分～8時30分の教室もあります。
- 【会場】** しんじゅく多文化共生プラザなど区内10か所
- 【費用】** 週1回クラス／2,000円
週2回クラス／4,000円
- 【申込み】** 下記の問合せ先に連絡してください。
- 【ホームページ】** <http://www.regasu-shinjuku.or.jp/?p=630>
- 【メール】** sjc@regasu-shinjuku.or.jp



子どもと一緒に楽しく学ぼう 外国人のための親と子の日本語教室



- 親子で楽しく日本語を学びませんか？ 託児付きなので乳幼児のお子さんがある方も安心して勉強できます！ 途中からでも参加可能です。
- 【対象】** 入門から初級の外国人の親子
 - 【日時】** 2016年5月14日(土)～7月16日(土)の毎週土曜日
午前10時～12時(全10回)
 - 【会場】** 新宿区立大久保小学校(新宿区大久保1-1-21)3階つつじルーム
 - 【費用】** 1人500円(全10回分)、託児は無料
 - 【定員】** 20組(先着順)
 - 【協力】** 新宿虹の会
 - 【申込み】** FAX、メール、郵送のいずれかで、①親の名前とふりがな、よく使う言語 ②子どもの名前とふりがな、年齢、よく使う言語 ③住所 ④電話番号 ⑤FAX番号(あれば) ⑥講座名を下記の問合せ先に連絡してください。
 - 【ホームページ】** <http://www.regasu-shinjuku.or.jp/?p=40292>
 - 【メール】** chiiki@regasu-shinjuku.or.jp



日本語スピーチコンテスト 「しゃべれおん'16」に 挑戦しませんか

- 7分間のスピーチにあなたの熱い思いを込め、日本語学習の成果を発表しましょう！
- 【日時】** 2016年6月18日(土) 午後0時30分～4時30分(予定)
※終了後、懇親会があります。
 - 【会場】** 新宿文化センター(新宿区新宿6-14-1)3階小ホール
 - 【資格・定員】** 区内在住・在勤・在学中で、母語が日本語以外の方18名。在日期间2年以内の方に限ります。過去に出場したことがある方は、今回を含めて2回までの出場が可能です。入賞したことがある方は参加できません。応募者多数の場合は事前審査があります。
 - 【テーマ】** 原則自由ですが、特定の個人や団体を批判または称賛するものは受け付けません。未発表のものに限ります。
 - 【申込み方法】** 2016年5月11日(水)までに出場申込書、スピーチ予定のテーマ作文を持参または郵送で下記の問合せ先に提出してください。詳細は募集要項を確認してください。
※募集要項と出場申込書はしんじゅく多文化共生プラザ、多文化共生推進課(区役所本庁舎1階)、新宿コスミックセンター、新宿文化センターで配布します。

上記の教室・
イベントの問合せ



〒169-0072 新宿区大久保3-1-2 公益財団法人新宿未来創造財団 地域交流課(新宿コスミックセンター内)
☎ 03-3232-5121 FAX: 03-3209-1833

新宿区外国人留学生学習奨励費

新宿区では、留学生生活を続けていくために経済的援助を必要としている成績優秀な外国人留学生(15名予定)に、奨励金(年額24万円)を支給します。

- 【要件】**
 - ・在留資格が「留学」※国費外国人留学生を除く
 - ・区内の大学院の修士または博士課程、大学の学部、短期大学の学科、専修学校の専門課程のいずれかに1年以上在籍し、今後も1年以上継続して在籍する見込みのある人
 - ・新宿区に住居登録し、現に区内に住んでいる人
 - ・学業、人物ともに優れ、留学生活のために経済的な援助を必要としている人
- 【申込み】** 募集は毎年5月の予定です。応募の際は、在籍する学校の担当窓口へ申し込んでください。学校内の推薦を経て、さらに区の選考で最終決定します。
- 【問合せ】** 多文化共生推進課(本庁舎1階) ☎ 03-5273-3504



2016年度課税から軽自動車税(二輪車含む)の税額が変わります



二輪車は一律に税額が上がりますが、三輪・四輪車は最初の新規検査の年間で税額が異なります。2015年度中に初めて車両番号の指定を受けた三輪・四輪車で一定の環境性能を持つものは、その性能で税額が下がります。詳しくはお問い合わせください。

【問合せ】 税務課収納管理係(本庁舎6階)
☎ 03-5273-4139 ※日本語対応です。

新宿の魅力を さいはっけん 再発見

しんじゅく には、日本有数の繁華街「歌舞伎町」、桜の名所「新宿御苑」といった観光スポットが多くある一方、地域の文化や歴史を伝える文化財もあり、これらは普段は気がつかないような身近な場所にもあります。

ここでは、新宿の歴史を物語る文化財や伝統行事などをシリーズで紹介していきます。第1回は、有形民俗文化財です。隠れた文化財や名所、伝統行事を知ることによって新宿の魅力を再発見してみませんか。

【問合せ】文化観光課文化資源係（本庁舎地下1階）
☎ 03-5273-4126 ※日本語対応です。

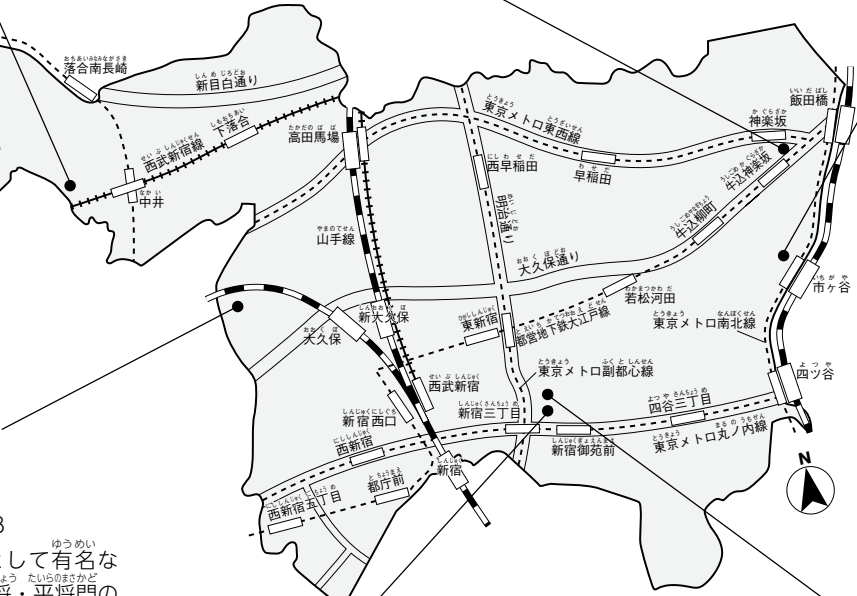
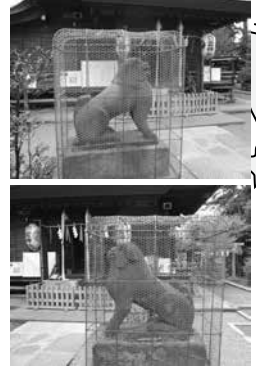


中井御霊神社

中井御霊神社の狛犬
【所在地】中井 2-29-16
【製作時期】江戸時代前期
現存する区内最古の狛犬です。江戸時代の中井の住民と鎮守社との結びつきを示す重要な石造品です。

善国寺

善国寺の石虎
【所在地】神楽坂 5-36 【製作時期】江戸時代後期
善国寺に祀られる毘沙門天は、古くから虎を信仰する習慣があります。しかし、石の虎は都内でも珍しく、区内では唯一のものであります。



市谷電岡八幡宮

市谷電岡八幡宮の石
【所在地】市谷八幡町 15
【製作時期】江戸時代後期
石は、祭礼などの場で村人が力くらべや技くらべをし、その石を奉納したものです。石には奉納された年も、持ち上げた者の名・重さなどが刻まれています。



鑑神社

狛犬型庚申塔と鑑神社
【所在地】北新宿 3-16-18
鑑神社は、日本の武神として有名な日本武尊と平安時代の武将・平将門の鑑が埋められているという伝説があります。境内の天神社では大変珍しい狛犬型の庚申塔を見ることができます。



太宗寺

太宗寺の閻魔像・奪衣婆像
【所在地】新宿 2-9-2
【製作時期】江戸時代後期
像高は550cmにもおよぶ、都内では最大級の閻魔像です。目をむき大きな口を開けて見据える閻魔大王は、江戸時代から「内藤新宿のお閻魔さん」として庶民の信仰を集めました。奪衣婆は閻魔大王に仕え、三途の川を渡る亡者から衣服を剥ぎ取り罪の重さを計ったとされています。衣を剥ぐところから、内藤新宿の妓楼の商売神として信仰されていました。
※太宗寺では、7月15日・16日に閻魔像・奪衣婆像の開帳公開が行われます。また、境内には東京都指定文化財の銅造地藏菩薩像もあります。



正受院

正受院の奪衣婆像
【所在地】新宿 2-15-20
【製作時期】江戸時代前期頃
頭から肩にかけて頭巾状の綿をかぶっているため「綿のおばば」とも呼ばれています。咳止めに、ご利益があるとして多くの参詣人をあつめました。

